

# わかば

NALC豊中・池田 拠点「わかばの会」会報

改定 第1号 (通巻 第158号)

発行 平成22年10月

事務局 豊中市本町 5-1-1 教育センタービル5F

Tel&Fax 06-6852-4802

SOS 090-5365-8914

e-mail [nalctim2007@yahoo.co.jp](mailto:nalctim2007@yahoo.co.jp)

URL <http://sky.geocities.jp/nalctim2007>

## 3地区揃って最後のわかばカフェで名残を惜しむ

9月22日午後、教育センタービル6階会議室で開いた「わかばカフェ」は、45人の参加で盛会でした。まず打越正長副代表の開会あいさつに続き大井文夫代表があいさつ。さっそく高槻拠点から来て頂いた川口一之さんのハーモニカ演奏です。「荒城の月」にはじまり、次はハーモニカ2本を持ってパッサリの「ト長調のメヌエット」。さらに懐メロの演奏。圧巻はブラームスの「ハンガリア舞曲5番」ですが、ハーモニカ3本を重ねて持ちアクロバットな演奏に全員の大拍手。



その後、白木淳子さんのキーボード演奏で「里の秋」「知床旅情」、その他馴染みの歌を皆で歌いました。興が乗って来たところで進行を箕面の中田恵美子さんにバトンタッチしお誕生会、7、8、9月生まれの会員11人が前に並び自己紹介。全員で「ハッピー・バースデー」を歌いケーキに入刀。進行の中田さんが「今日前に並んだ中には偶然にも4人の歴代代表が揃っています」と、一歩前に出てもらいます。3代目の木村良三さん、4代目の日比野昌弘さん、5代目の岡部克己さん、6代目で現代表の大井文夫さんです。順番に「今日の日はさようなら」を歌い、全員唱和して最高に盛り上がりました。この日お世話をしてくださった皆さん、ほんとうにご苦労さまでした。(奥野)

## 箕面拠点の分離独立について思う

この数年間ナルク豊中・池田・箕面で議論してきた大問題が、この10月1日に箕面の独立と言う形で決着しました。16年前全国で5番目の拠点として会員20人ほどで立ち上げた私たちがでしたが、その後374名に増え、3市にまたがって仲良くいろいろな活動を続けてきたことが喜びでもありました。

それが高畑会長の要請で「最小行政単位に拠点を設置する」ということになり、右往左往しての議論がはじまりました。当初は賛否両論があり大変でした。時間をかけての大議論を経て、時代の流れとしても分離独立はやむを得ないという考え方に傾いてきました。箕面・池田地区もそれぞれブロック会議を開き真剣に議論を重ねました。その結果、池田地区は諸条件が整わず時期尚早と言うことになり、箕面地区は一丸となって努力しようと言うことでまとめ、10月1日から独立するという、今日のような結果になりました。

箕面拠点では、顔が見え声が聞こえるナルクをつくろうと全員で努力されているようです。私たちもこれからは親戚同様の関係を大事にし、お互いに切磋琢磨し地域に根差した活動を続けていきたいと思っています。(大井文夫)